

博物館資料論

2単位 2年(前期, 集中)

千田 稔・非常勤講師, 東 潮・教授/人間文化学科

【授業目的】博物館は、無思想的に展示するのではなく、展示する側のコンセプトを示すには、どのような方法があるのか。

【授業概要】事例として、日本古代の自然観と展示について考える。

【キーワード】『古事記』, 『日本書紀』, 『万葉集』, 『風土記』, 『自然観』『宗教』

【履修上の注意】単に学芸員の資格を取るだけを目的とするのではなく、自らが博物館を通して、何を発信できるかということ問い続ける態度で講義に臨むこと。

【到達目標】オリジナルでユニークな博物館づくりについて自らの考えをもつこと。

【授業計画】

1. 日本古代の「自然」とは?
2. 神話の中から自然観を探る－海－
3. 神話の中から自然観を探る－山－
4. 神話の中から自然観を探る－植物－
5. 神話の中の自然観を展示するには?
6. 記紀の歴史叙述において語られる自然観(1)
7. 記紀の歴史叙述において語られる自然観(2)
8. 『万葉集』によまれた自然観(1)
9. 『万葉集』によまれた自然観(2)
10. 『播磨国風土記』にみる自然の叙述
11. 『出雲国風土記』にみる自然の叙述
12. 『常陸国風土記』にみる自然の叙述
13. 『豊後国風土記』にみる自然の叙述
14. 『肥前国風土記』にみる自然の叙述
15. 日本古代における自然観の成立
16. 自然観を展示する方法

【成績評価】レポート

【再試験】なし

【教科書】なし

【参考書】講義中に資料を配布

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219139>

【連絡先】

⇒ 千田 .

⇒ 東 (088-656-7155, azuma@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL